

# 地区だより



明けましておめでとうございます。

会員の皆様ならびに関連業者の方々には益々ご健勝にて新年を迎えることが出来ました事を心よりお慶び申し上げます。

89'年は元号も昭和から平成へまた社会的、経済的、政治的にも色々な事が起こりました。

今年はずいに90'年代に突入し21世紀も目前となり、政治経済はおろか医療界に於いても大きく変化発展して行くものと思われまます。

当西湘放射線技師会も会員相互の努力や団結、関連業者の方々のご協力によって益々発展して行くものと確信いたしております。

また昨年は『すこやか西湘フェスティバル』などの大きな行事が有りました。予想を大巾に上回る参加者と盛大なイベントは開催本部も当技師会も大喜び、この様に盛大な内にフェスティバルを成功させる事が出来ました事は関連業者の方々の絶大なご協力と、実行委員の方々を始め多くの会員のご協力によるものです。

この事は一行事の成功のみではなく、皆が一致協力して“事”に当たれば不可能はないと言う感謝の気持ちと同時に大きな自信を与えてくれました。

昨年のご協力に対する感謝の気持ちを表すと共に本年も変わりないご協力と関連業者の方々並びに会員の方々の健康と益々の発展をお祈りして念頭の挨拶といたします。

会長 宗像 源二郎

## 地区委員会報告

\* 第13回体育祭(バレーボール)報告

Aブロック 2勝1分(西洲、伊勢原地区と日立)得点差により日立

優勝 横浜北部地区 準優勝 日立

参加者 渡部、大和、丹羽、高岡、駒木、井上、二見、千葉、新井原 の皆さん  
ご協力ありがとうございました。

\* 平成2年度神奈川県放射線技術講習会日程決まる(会場 横浜西公会堂)

7/8. 8/26. 9/9. 10/14. 11/11. 12/9(日曜日)

\* 第47回神奈川県放射線技師会総会のご案内

平成2年3月24日(土) 県立がんセンター

同時に**県技師会3役、監査の選挙**を行います。

選挙日程

12月15日(平成1年)選挙管理委員会発足

1月18日 選挙公示

3月24日投票日

会員多数の出席お願い致します。

\* 第3回統一講習会のお知らせ平成2年も行う予定です(日程不明)

\* 平成2年度全国放射線技師会総合学術大会のお知らせ

10月18~21日迄静岡市民会館にて開催

\* 日本放射線技術学会春期大会のお知らせ

平成2年4月4~7日迄 神戸ポートピアにて開催

秋季大会 富山県 平成2年11月9~11日

\* 関東東京部会開催のお知らせ

平成210月6~7日 千葉県にて開催

\* 鈴鹿医療科学大学理事長決まる

理事長 中村会長

理事 11名(技師会より佐久間 竹内氏

教授陣 114名(技師会より7名)

来年オープン予定

\* 神奈川県放射線技師会 福利部主催 平成2年2月3日(土)技師会事務所

座談会「仕事と余暇」について

西洲地区代表 丹羽習彦 院長 高野紀三夫 氏です宜しくお願いします。



## すこやか西湘フェスティバルを終えて

実行委員長 橋本 寛

県内各地域の持ち回りで毎年開催されてきた『すこやかかながわフェスティバル』も今年度は小田原市を中心に、すこやか西湘フェスティバルとして実施されることになり、西湘放射線技師会としては『医療と放射線』をテーマとして、パネル展示を中心に放射線検査、治療を広く一般に理解してもらう事を目的として参加を決定し、会長、役員による実行委員会を組織し、パネル、質問、土産、VTR、クイズの各コーナーを予定し、担当者を決めて、10月29日のイベントに向けて準備に入った。以後10数回に亘って毎日夜遅くまで写真、パネル等の準備打ち合わせを行った。最も大変だった臨床写真パネルも予算を出来るだけ少なくする意味から発泡スチロールの板に印画紙に焼き付けた写真を貼ることで満足できるものを作製することが出来た。

当日は準備時間が少ないので開場時間までに準備が終わらない事が予想されたので、テントへのタルキの取り付けを前日に行うことにした。前日10月28日は生憎の雨になったが現地で薄暗くなるまでタルキの取り付け作業を行い、天気回復を祈って解散した。

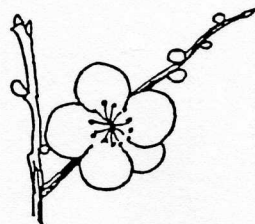
当日10月29日は我々の祈りが通じたのか前日の雨が嘘のような晴天に恵まれ8時の準備時間にはおおむね全員が揃って準備作業に入り開場の10時前に全てを終了し来場者を待つのみとなった。開場と同時にドッと見学者が訪れるとは思ってもいなかったもののあまり少ないと気掛かりになったきた。

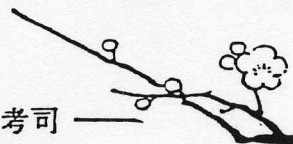
しかし、各担当者の呼び込みなどの努力で次第に家族連れの見学者も増えてきた。熱心にパネルの説明を聞く見学者も多く、準備した子供のおもちゃ1500個、神奈川県放射線技師会発行のパンフレット3000部、他にポケットティッシュ、ウーロン茶等も時間前に配布を全て終了した。イベント終了後17時30分から当日の参加者で慰労を兼ねた懇親会を開催し全日程を終了した。

西湘放射線技師会にとっては今年度最大の事業であった『西湘フェスティバル』が大盛況で少なからず一般の人々に放射線医療に関してアピールすることが出来たのは役員はじめ会員の皆様がこのイベントに一丸となって取り組んできた結果と思います。

御多忙中参加戴いた山本会長、斎藤理事に感謝申し上げますと共に、装置パネル、土産用おもちゃ、臨床写真、その他いろいろご協力戴いた各メーカーとパンフレットを多数提供して戴いた神奈川県放射線技師会に対し心より御礼申し上げます。

役員、会員の皆様大変御苦労様でした。



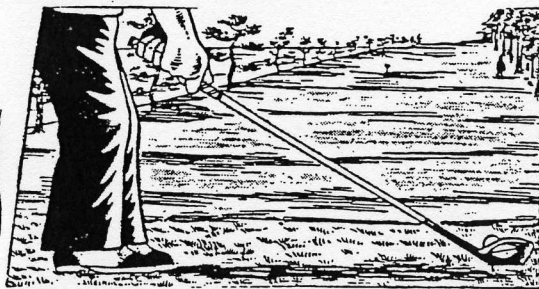


西湘放射線技師会のフェスティバル参加目的は地域市民に「診療放射線の理解を深めてもらう」だったので、フェスティバルといっても堅苦しいものなのではないか?と思いがら会場へ行きました。ところが会場は思っていたものとは違い、アニメヒーローや屋台など子供に受けるものばかりで本当のお祭りでした。技師会のテントでもおもちゃを配ったりして子供連れの方たちにも現在の放射線技術の説明に耳を傾けてもらうことが出来たようです。また、そんなアットホームな雰囲気の中でCR、CT、RIなど普段は警戒しながら耳にする言葉も笑顔で受け入れてもらうことが出来たと思います。

私自身がそうなのですが楽しく遊びながら学んだことはいつまでも忘れませんし、更に強い興味を持つものです。この点で今回のフェスティバル参加は大変意味あるものとなり、大成功に終わったのではないかと思います。役員の皆さん大変ご苦労様でした。



## ゴルフと私



近頃、私は齢の所為か死んだ人の夢をよく見る、A医師は県立病院の院長だった人で3ヶ月患っただけでアッと言う間に他界してしまった、O医師も又若くして惜しまれながら死んだ、二人とも終生スクラッチを約束したゴルフの仲間だった、夢に出てくる二人はいつもスタート時間に遅れたり、隣のコースに打ち込んだ球を拾いに行ったきりいつまで待っても帰ってこなかったり、生前には無かったような事の嫌な夢ばかりだ。

私がゴルフを本格的に始めたのは、昭和43年頃だったように思う従ってゴルフ歴を聞かれたら20年と答える事になっている、今では日本のゴルフ人口は1500万人とも言われているが、当時はボーリング全盛時代でゴルフの方はようやく大衆化の兆しが現れて来た頃であった。

その頃私は県の保健所に勤めて居り、管理課長として赴任して来たKさんによってゴルフ熱は更に高まった、仕事の終わるのを待って毎日のように練習場に通い球を打った、少ない日でも300球は打っただろう、とにかく明けても暮れてもゴルフと言う感じだった、手のひらに出来た「タコ」は安全カミソリの刃で削った、近くにあったゴルフ場が改修工事をする事になり工事にかかる迄の間セルフバックなら出来ると言う事を聞くと、弁当持ちで一生懸命通った、夏場は3時頃から休暇を取れば充分ラウンド出来てグリーンでのパターの練習もできた、料金も安かったので大変助かった。

ゴルフを始めたばかりの人なら誰でもそうだが、練習場では目をみはるような球を打っている人でも、いざコースに出て見ると勝手に違い球はどこに飛ぶか分からず、ダフったり、空振りしたりで難渋するものである、私もご他聞に漏れずこんな状態であったが前述のセルフバックの実戦練習のお陰で1.5ラウンドやれば（当時はだいたい1.5ラウンドだった）その内のどこかのハーフでは30台が出るようになって居た、そんな頃終生スクラッチでやろうと言うのだから相手も相当なもので3オン1パットの名手で、

彼の口癖は「飛ばすばかりが　ゴルフじゃない…」だった。

場末の山岳コースではあるが会員権を手に入れたのもこの頃で、このコースでのベストスコアは、前にも後にも一回きりだが1アンダーで回り今でもこのスコアカードは同伴競技者のア・テストを受けた宝物として保存している、今では忙しさにかまけて練習もしなくなったが、あの頃体で覚えたゴルフは今も若い方々とラウンドしてもそう恥ずかしくないスコアであがってこれると自負している。

ゴルフの腕が上がるのは、技を競い合える友と、その環境に恵まれてゴルフに対する情熱を燃やせる時だと思う、人はよく言う、ゴルフは始めて3年の取り組み方次第でその人の技量の頂点に達し得る…と。

先般川崎国際で行われたグランドシニアの大会では、平均年齢が82歳だったそうである、この勘定でいくとまだ15年は出来る事になる、せいぜい長生きをしたいものである、ゴルフの効能については多くの方が書き語っているので省くが、ゴルフとは誠に不思議な競技で老若男女皆が楽しめる競技だと言う、……がこれから始め様とする人たちに勧めなければいけないのだろうが、何故かこの勧めが鈍ってしまうのはどうゆう訳なのだろうか。

黄泉（よみ）の国にもゴルフはあるのだろうか、二人でこの世でやり残した分もやっている事だろう、300ヤードのドライバーを飛ばし200ヤードのショートホールではいつもエースを出しながら…

この世とは違い広いコースでどんなに曲がってもOBなんか無いかもしれない、いやゴルフだからきっとOBはあるだろう、　過日墓参りをした折同行の妻にも悟られない様に、そっと墓の片すみに彼が愛用したDDHの3番を埋めて来た、　何故かその土は固く冷めたかった。

## 一 病院紹介 一

新棟（外来・検診・管理）が完成



県立足柄上病院放射線科

技師長 千安 式部

当院では、かねてより建設中でありました新棟が完成し、平成2年1月16日より外来部門をここに移し診療業務を開始しました。

新棟は、地下1階、地上5階の建物です。1階は、医事・薬局、2～3階は外来診療部門、4階は放射線科・検診部門等、5階は管理部門となっています。

当院は、敷地を2分するように中央を町道が通っていますので、地上3階部分に新棟と従来の病棟を結び付け、新幹線車両を思わせるような連絡用通路が設けられています。

新棟の放射線科は、外来患者の単純撮影のみを行なう、比較的小規模なX線撮影室が主体です。いわば放射線科の支店です。したがって、造影、血管、CT、時間外救急撮影と入院患者の全てのX線検査は、従来の放射線科で行なわれます。このように、新棟が完成したにもかかわらず諸般の事情により、放射線科診療は2か所に分散することになりました。

このため業務に若干の不都合があることは事実ですが、近い将来全システムをワン・フロアに集中した機能的な画像センターが実現することを熱望しています。

新棟に設置されたX線装置、画像システムの主な物は下記の通りです

(1) X線装置 東芝 KX0-1050F (2管球)

(2) FCR 7000C (汎用カセットタイプ)

(3) FCR 7501 (立位専用、IP 循環式)

(4) FCR 画像表示装置 (HI-C625 型)

(5) オプチカルディスク装置 (ワンドライブ、2 ディスク式)

ここでの X 線撮影は、全て F C R によって行なわれています。これにより、乳幼児、小児、若年者、妊産婦等の X 線撮影線量は、Film/screen 法の約 1/3、一般成人でも約 1/2 に低減することを目標に撮影条件を設定しています。

FCR7000 シリーズは、第三世代の FCR システムで、前世代のシステムに比べ、画像安定性、装置安定性、使いやすさ等全ての面で向上しており、診療ニーズを 100 % 満足させてくれるシステムです。

FCR 画像表示・オプチカルディスク装置は、7000 システムと接続され、X 線画像をデジタルデータのまま、一時記憶や記録保存のために利用します。このように、一度撮影した画像データは、記憶されていますので、容易に画像表示パラメータ (濃度・ $\gamma$ ・強調度) を変更することができるため、極めて特別な場合を除いては、再撮影を防止することができます。

このような高度医療機器は、当院だけが、そのオンラインを享受するだけではなく、広く地域医師会会員との協同利用等についても検討が成されておりあります。

新棟建設等にご支援を賜りました関係者の皆様方に御礼申し上げますとともに、会員諸兄の御見学も心待ちにしております。



## 祝 水澤良隆先生 受賞 !

国務大臣科学技術庁長官より表彰される。

去る平成元年11月8日、東京虎の門のホテルに於いて科学技術庁長官より放射線安全管理功労者表彰式が行われた。科学技術庁に新設された制度により全国で23名の方々と9事業所(病院関係7名)が表彰され、その中で放射線技師受賞者は全国で3名でした。

水澤良隆先生(小田原市立病院放射線科技師長)の受賞は西湘放射線技師会の誇りでもあります。今まで以上に私達へのゆるぎない御指導を期待してやみません。

おめでとうございます。

西湘地区担当理事 斎藤良久先生の連絡先(勤務先)

〒231 横浜市中区日本大通1

神奈川県職員健康管理センター

TEL 045(201)1111 内線 2390 (木、土曜はお休み)

## 編集後記

昭和天皇が崩御なされてから速や1年の喪が明けて.....

いよいよ今日は平成2年2月2日...八白先勝 222の日

パチスロ流なら本年1回のみ Lucky three two の大当たり!!

こんな目出度い日に新年会と地区だより発行日が重なるなんて気分最高ですね。

今年1年間、多くの会員が

夢の Hole in one! やったぜ、

府中 Turf ???で万馬券的中! やったぜ、

天高く駆け巡る幸運の午(ウマ)と御対面! やったぜ、

などなどがかなうことを祈りつつ.....ではまた、編集部一同。

